

5 月号

2009(平成21)年
5月28日発行

SCHOOL
JURIDICAL PERSON
OSAKA
SANGYO
UNIVERSITY

学園ニュースレター
「ネオス」No. 4

発行元：学校法人大阪産業大学
学園振興企画部 学園広報課
〒574-8530 大阪府大東市
中垣内3丁目1番1号
TEL：072-875-3001
<http://www.osaka-sandai.ac.jp>



きもの装いコンテスト
世界大会で3位

- 大産大フェア2009……02
プロジェクト共有など「今」を紹介
- Wellness2008 開所式……05
地域社会のスポーツ拠点に
- 座談会……06
いきいき大東スポーツクラブに参加して
- 理事長就任あいさつ……08
聖域なき改革を断行します—— 理事長 土橋芳邦

- これから就職活動を始める皆さんへ……09
キャリアセンターを活用しよう!
- 大学トピックス……10
全日本ロードレース選手権
2008年度ランキング5位
就職環境悪化の中、内定獲得へ全力
- ニュース&トピックス……12
- 編集後記……16



プロジェクト共育など「今」を紹介

大産大
フェア
2009



学生フォーミュラ参戦プロジェクト

大阪産業大学の「今」を広く学外の人に知ってもらう「大産大フェア2009」が3月9日、大産大総合体育館で開催され、企業や行政・教育関係者、高校生や地域住民など約650人が来場、優秀卒業研究の発表や、プロジェクト共育活動の発表・展示などを見学した。

このフェアは、昨年までの優秀卒業研究発表会を発展させ、本学教育の大きな特色であるプロジェクト共育の活動も併せて知ってもらおうと企画されたもの。3つの発表会場と28の展示ブース・コーナーが設けられた総合体育館では、優秀卒業研究の発表12件と、プロジェクト共育に関する発表28件が行われ、来場者は関心のある発表を聞いたり展示を見たり。学生たちに熱心に質問するなど、産大生の活動に関心を深めていた。

発表に先立ち、籠谷正則学長が「文部科学省の『特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）』に採択されたことを

契機に、2005年に優秀卒研発表会を大阪市内のホテルで開催すると、多数の企業関係者のご出席があり、来年も開催をという声をいただいた。そこで翌年からは全学的な取り組みとした。昨年は特色GPの期間満了に合わせ、会場を本学に移して開催すると、さらに特色GP終了で発表会も終わるのは惜しいとの声があり、今回のフェア開催となった。このフェアでは07年から本学が取り組むプロジェクト共育の活動も紹介しているので、それらの発表や展示もご覧いただきたい」とあいさつ、フェアの狙いと意義を説明した。

広く知ってもらうのが重要

出展した学生たちも意欲十分だった。エレクトリック・ビークルプロジェクトメンバーで、「電気自動車による走行実験と環境授業」を発表した工学部交通機械工学科4回生の黒川智也さんは「外部の人たちを相手に発表するのは緊張しましたが、やはり社会に自分たちのやっていることを伝えるという意味で大事なこ



各プロジェクトの展示に多くの人が集まった

プラネタリウムプロジェクト



と。今後も継続していくべきだと思います」と話す。歩行ロボットプロジェクトのメンバーで、「2008年度の活動について」を発表した工学部電気電子工学科4回生の鷹野裕さんと福嶋真俊さんは「最初はまったくの素人でしたが、楽しさに魅かれてここまでやりました。言いたいことのすべては発表できませんでした。皆さんにロボットの現物を見てもらえるのが一番です」「私たちはテクノフリーク部というクラブでロボット開発に取り組みはじめましたが、ロボット作りは大きな資金が必要。プロジェクト共育認定で、ある程度の予算が確保できるようになったんです」などと、苦労ややりがいを語ってくれた。

また、燃料電池ビークルプロジェクトの展示ブースでリーフレットを配っていた工学部交通機械工学科1回生の神田真さんは「プロジェクト共育では、普通の学生生活では味わえない体験ができます。そんな自分たちの活動を多くの人に知ってもらおうと、来場者に積極的にリーフレットを配り、話しかけているんです」と意欲満々。来場者に元気よくあいさつしていたのは、二輪車軽量フレーム製作プロジェクトメンバーで短期大学部自動車工学科2回生の山岸星治さん。「僕は引っ込み思案な面もあり、こうした機会に積極的に来場者に話しかけるようにしています。僕の出身校の、神戸村野工業高校の後輩たちも来場してくれた

ソーラーカープロジェクト

ので、一生懸命に説明しました」と、ひたむきだった。

学生フォーミュラ参戦プロジェクトのメンバー、工学部交通機械工学科1回生の宮野正樹さんも、展示スタッフとして活躍。「僕らのプロジェクトは1回生が半数以上で、設計製作の重要部分も担え、楽しく取り組んでいます。皆に知ってもらうことにも関心があり、製作の苦労などを聞いてもらうのは面白いです」と楽しそうだった。

商品化を**意識**してもいい

そんな学生たちの対応ぶりや発表される内容には、来場者も感心し、驚く人が多かった。(株)関西クラウン工業社代表取締役の温川政佳さんは、八尾市の異業種交流会「マテック八尾」のメンバーで、八尾でのロボットフェアで本学学生らの協力を得た。「私は、大産大は文系の大学だと思っていたのですが、こうしてフェアを見せてもらおうと、工学系の充実した教育研究があるとわかりました。3D-CADによるものづくりプロジェクトなど、発表の水準も高く感心しました」という。同じく「マテック」のメンバーで、(株)たくみ精密板金製作所の鈴木謙三さんは「私も今日参加して、大産大がこんな活動をしているのかと驚きました。自動車関係の充実した研究やロケットプロジェクトなど、発表された展示内容は驚きの連続です」と、本当にびっくりした様子だった。森下清さんは、地元、大東市にある照明機器などのOEMメー

来場者から続々と驚きの声





南仏で小型ロケット打ち上げプロジェクト



優秀卒研発表



二輪車軽量フレーム制作プロジェクト

カー、日本コロモ(株)の経営戦略室社長付参事。「何かビジネスシーズが見つかるかと興味深く見せてもらいました。プロジェクト共育が卒業までの自主的な取り組みというのは、もったいない。もっと企業化や商品化を意識してもいいでしょう」と、産学連携に意欲的だった。

同じく、「ネタ探し」というのは、大東市立生涯学習センター「アクロス」館長の平川美紀さん。「私自身、もっと大産大のことを知りたいと思い、生涯学習講座のメニューに何かネタがあるかなと思って、来てみました。こういう形で、学生さんたちの頑張る様子を見て、研究成果を知ることができるのはすばらしいと思います」とフェア自体も高く評価してくれた。阪奈自動車教習所の業務係長、松本健さんは「モノづくりの街にある大産大が、それにふさわしい活動をなさっていることを、目の当たりにできました。工学系のプロジェクトに、文系学生さん

も参加されているのは面白く感じました」。教習所に来る時とは違った学生の一面を見せてもらったと笑う。

プラネタリウムプロジェクトのメンバーが実演した移動式プラネタリウムを観覧したのは、豊中市の中嶋知子さん。「親せきの子がこの学生でプラネタリウムプロジェクトに取り組んでいるというので見に来ました。ソーラーカーなどいろいろな自動車のプロジェクトがあるので初めて知って、びっくりしました」

学生の域超えた活動

高校生の参加も多かった。寺内春菜さん、西本由依さん、池上彩さん、瀧野里沙さんの4人は、大阪府立松原高校の女子生徒。「私たちの高校でも、菜の花を育てて燃料にする菜の花プロジェクトの取り組みをしているので、大産大の菜の花プロジェクトに興味があって見に来ま

した」「たくさんの菜の花でも案外、採れる油の量は少ないなど大変さや、大産大では地域の人たちと協力して取り組んでいることがわかりました」「動いているロボットを実際に見ることができたのもよかったです」などと、感想を聞かせてくれた。会場で熱心にメモをとっていた著述業の田隆さんは「プロジェクト共育のような強い動機付けがあると学生のモチベーションも大いにあがるでしょう。たとえば小型ロケット打ち上げは、高さからいうとまだまだですが、そのプロセスで学生が取り組むことは、普通の学生の域をはるかに超えており、感心しました」と、率直な意見を述べてくれた。

フェアの展示や発表は、午後5時前に終了。その後、行われた懇親交流会の冒頭、優秀卒業研究発表12件から、学長賞などの受賞作が発表された。学長賞には、工学部情報システム工学科4回生の嶋村勇希さんと渡部祥一さんによる発表「フォトリック結晶構造光導波路の光伝送シミュレーション」が、校友会長賞には、工学部環境デザイン学科4回生の龍見論学^{ゆたか}さんによる発表「City Remediation」が、また、後援会長賞には、経済学部経済学科4回生の山崎健一さん、金子聡一郎さん、横山正隆さんによる発表「なぜ医師不足は起きているのか」が選ばれ、それぞれ賞状と賞金が贈られた。

交流会にも多くの企業関係者が参加し、学生や教員と情報を交換、新たな産学連携の可能性を探るなど、有意義なひと時を過ごした。



鳥人間プロジェクト

Wellness2008開所式

地域社会の
スポーツ拠点に

スポーツ健康学科の教育・研究の場として使用されるWellness2008が完成し、2月22日に開所式が1階アリーナで挙行された。

大槻伸吾教授が司会し、来賓を代表して大東市の岡本日出士市長と内海久子市議会議長、近畿経済産業局の高木英彦参事官が祝辞を述べ、籠谷正則学長と、人間環境学部の木村英二学部長があいさつした。

岡本市長は「スポーツと健康を科学的に学ぶためのWellness2008が完成した。この素晴らしい施設を利用して、いろいろなことを学んでください。また、『いきいき大東スポーツクラブ』もこの施設を利用し運営していただく事となり、大変感謝している」と述べた。

籠谷学長は「この施設は、教育・研究だけではなく、広く地域社会の皆様にも貢献していきたいと思っている。特に近隣住民の皆様には、高齢化社会における健康増進や若年者へのスポーツの振興を担っていききたい。ご出席いただいた皆様には、この施設をどのように活用して行けば良いかご意見をいただければと思っている」とあいさつした。

基調講演では、筑波大学の田中喜代次教授が「生き方上手で元気長寿実現～運動・スポーツの意義～」をテーマに、「老化には2つの真実がある、一つは誰でも老化する。もう一つは老化の仕方に



個人差がある。適度な運動を楽しみ、食事にも気をつける事が大切。食事、飲料、飲酒、喫煙、運動、休息、入浴、睡眠などすべて個人の意思で決まる。病気にならないことを願うのではなく、病気を寄せ付けないよう、日々から積極的な心がけが大切である」と講演し、学生に「素晴らしいこの施設と教員の下で、勉強できる学生は幸せで、非常に恵まれている。時間を大切に、多くのことを吸収して社会に貢献してもらいたい」とエールを送った。

競技力向上には目標設定

五輪金の森末氏らも来訪

続く特別講演では、ロサンゼルス五輪体操男子鉄棒の金メダリストの森末慎二氏を招き、花園大学新体操部監督の松久ミユキ教授（メキシコ、ミュンヘン、モントリオール五輪で体操女子に出場）とスポーツ健康学科の川口翔太郎さん、濱

とはどのような舞台ですか。

森末 世界選手権に選ばれ夢が目標に変わった。記憶が残らないほど緊張した。

松久 日々の練習の積み重ねがオリンピックに出場できた要因だ。

鳥越 金メダルを取ったときの気持ちは。

森末 オリンピックに出ることが夢だった、やることをやったから金メダルがついてきた。緊張で39度の熱を出していた。

濱口 平行棒のモリスエという演技をどのようにして生み出したのか。

森末 固定観念でものを考えるのではなく、人のやらないことをすることが大事。

寺東 競技力を向上させる方法は。

森末 目標のセッティングが一番大事。「頑張れ」は本人にプレッシャーを与え、落ち込む言葉になる。

藤田 マスコミに出て、一番印象に残っている人は。

森末 所ジョージさん、ビートたけしさん、島田紳助さん、明石家さんまさんら。先読みできる考え方がすごい。

この後、花園大新体操部の男子18人、女子4人による力強さとチームワークの取れた模範演技が披露され、観覧していた学生たちから大きな拍手が起った。

口幹太さん、寺東宏典さん、鳥越景子さん、藤田純一さんの5人が、平井富弘教授の司会でフリーディスカッションを行った。主なやりとりは以下のとおり。

川口 オリンピック



座談会 いきいき大東スポーツクラブに参加して

さまざまな 年齢層とかかわり、 社会人基礎力を養う

人間環境学部スポーツ健康学科の学生ら、将来、スポーツを通じた社会貢献やスポーツ指導者をめざす大産大生が、実際の健康スポーツ教室の運営や指導を体験できる場として期待されるのが、大阪産業大学Wellness 2008を活用した「いきいき大東スポーツクラブ」。総合型地域スポーツクラブ（※注）として運営されるこのクラブの活動に参加する4人の学生と、クラブ運営や学生指導を総合的に担当するスポーツ健康学科の大槻伸吾教授に、その楽しさ、やりがいを話し合ってもらった。

大産大が運営を支援

——まず、「いきいき大東スポーツクラブ」の発足の経緯を教えてください。

大槻 文部科学省の推進する趣旨にそって、地域の皆さんがいつでも気軽に運動できる環境を整える場をと、地域の代表の方と大東市の代表、そして大産大教員とで準備委員会を作って準備を進め、この2月22日に発足設立総会を開催しました。

——そういう活動に、大産大が関わる意味は。

大槻 全国の多くの総合型地域スポーツクラブは、小学校の施設を借りるなどして活動していますが、どこも運営スタッフの確保に苦労しており、そこがネックで活動が停滞しているケースもあるそうです。地域住民が自主的に運営すると言っても、なかなか難しい。大東市では本学にスポーツ健康学科が開設され、その施設を利用し、教員や学生がスタッフとして参加すれば、うまく行くだらうということで、本学も参加しました。大学からみると、研究成果を社会に還元することであり、学生は市民の方とともにクラブ運営に参加したり、指導を手伝ったりすることで、学習成果を確かめたり社会人基礎力を養ったりできる。市民の皆さ

んにとっては、大学の本格的な施設・設備を利用して運動ができるというメリットがあります。

——どんなスポーツができるのですか。

大槻 高齢者向けの健康体操教室やキッズ体操教室、水中運動教室、ヨガ教室などを、毎週決まった曜日に開催しています。4月からは個人トレーニング教室も始めました。ただ、まだ始めたばかりで広報不足という面もありますし、そもそも市民の皆さんには、総合型地域スポーツクラブの主旨や意義があまり知られていないという事情もあるのです。けれども、参加してくださっている皆さんには好評です。何しろ、大学の本格的な施設や設備を利用でき、指導者のレベルも非常に高いですから。立派なプールを使って実施する水中運動教室は、中高年の女性の方に人気です。

活動で「現場力」を磨く

——大産大には、市民の運動づくりを支援するベンチャー企業としてのOSUヘルスサポートアカデミーがありますね。

大槻 OSUヘルスサポートアカデミーでは、これまで他市での健康増進センターの運営などを経験していますので、そのノウハウを使ったり人的な支援を受けたりして出発しました。実際、佐伯さ

んはヘルスサポートアカデミーで活動している学生さんで、この「いきいき大東スポーツクラブ」も手伝ってくれることになりました。ヘルスサポートアカデミーが“出前”形式だったのに比べ、こちらはWellness 2008に拠点を構えて、充実した施設のなかでやっていくのが、違いといえば違いです。

——佐伯さんはなぜ、このクラブに参加したのですか？

佐伯 私はもともとスポーツ指導に興味がありました。それで、大槻先生のゼミでOSUヘルスサポートアカデミーの活動を知り、1年の時から活動に参加するようになったのです。高齢者の介護予防体操教室の補助指導員として活動し、やりがいも感じていたので、ヘルスサポートアカデミーとは別の場、別の形で、もっと市民のスポーツや健康づくり支援の活動に関わろうと思い、こちらにも参加しました。

——他の皆さんは、それぞれどういう思いで、このクラブに参加なさったのでしょうか。

濱口 僕は、スポーツはやるのも見るのも大好きで、将来は体育教員をめざしていますが、こういう活動に参加することで「現場力」を磨きたいと思ったのです。僕らの年齢や立場では、いつもイベントに参加しても楽しむだけですが、さまざまなスポーツイベントや教室などの裏側、運営の苦労や難しさなども知っておきたいと思いました。そういう経験は、たとえスポーツ関係以外に進んだとしても必ず役立つだろうとも思います。

木下 私の場合は、スポーツ指導というより、ボランティア活動のひとつという感覚です。もともとボランティア活動が好きな性格で、地元の茨木市でもスポーツ少年団の指導員をしています。ただ、私も将来は体育教員やスポーツ指導者になりたいと思っています。

山本 僕は小学校の時からクラシックバレエをやっていましたが、バレエでプロをめざすなら普通に高校や大学に進学す

ること自体が無理。両親から大学まで行ってほしいと頼まれ、プロの道は断念したものの、10年も取り組んできたバレエの経験を将来、指導者として活かしたいと思いました。それには、こういうクラブで社会人やいろいろな年齢層の人と関わっておくことがいいと思いました。社会人の人と話をすることだけでも経験値があがるし、運営方法なども理解することができますから。

大槻 「いきいき大東スポーツクラブ」には、スポーツ健康学科の学生が全員参加するわけではありませんが、3年次の実践科目のひとつに「地域保健演習」（健康運動指導士受験資格取得に必要）という科目があり、それを受講する学生は、このスポーツクラブの運営に携わることも実習になる予定です。いずれにしても、将来、体育科教員やスポーツの指導者をめざす学生にとっては、ここでの活動が非常にいい勉強になると思います。

具体的なノウハウを学ぶ

——指導や指導の補助といっても、それぞれ苦労もあるでしょうね。

佐伯 高齢者を対象とする教室の場合、補助指導員は、主任指導員よりも個々の参加者のようすをしっかりと見ておかないといけないのです。でも、経験を積むうちにそうしたこともわかるようになり、参加者との交流も生まれます。体操の指導ということだけでなく、「まあ、今日も会えたね」といって喜んでくださる高齢者の方もいて、そういう喜びややりがいもあります。

濱口 やはり、高齢者の体操にはケガのリスクがあります。多くの参加者が同時に体操する中で、そこを注意して見ていく難しさは感じます。参加者の顔色や表情を見て、その健康状態を理解するようにならないといけないと教えられましたが、それがなかなか難しいことだと実感できたことだけでも貴重な経験です。キッズ体操でも、たとえば鉄棒をするの

に、手が届かない子どもはジャンプして頭を打つ恐れがある、といったこともわかってきます。

山本 ただ、そのあたりは指導の先生から僕らに対してきちんと、指示やアドバイスがあります。実際に指導を始める前に、事前打ち合わせがあり、その日は子どもたちにどんなことを、どのように教えるのか。それについて注意しなければならないことは何か。たとえばトランポリンなら、具体的にどの位置に立ってサポートしてくださいといった具体的な話があります。

木下 私はまだ、ほんのお手伝い程度ですが、いきいき大東スポーツクラブのキッズ体操教室のお手伝いをしていても、不安感はありませんでした。気をつけているのは、常に子どもたちと同じ目線で話をすることです。子どもたちが

思っていることに、いかに早く気づいてあげるか、ですね。

濱口 スポーツ健康学科で学ぶ以上、授業でいろいろなことを学ぶだけでなく、こういう機会はどんどん利用して、自分の知識と経験を増やして行きたいですね。

——どうも、ありがとうございました。

（注）文部科学省が推進する新しいタイプのスポーツクラブ。一般のスポーツクラブが営利目的なのに対して、地域住民が自主的に運営するのが特徴。地域コミュニティの育成にもつなげる狙いもある。2008年7月現在、全国で約2800のクラブが設立されている。「いきいき大東スポーツクラブ」は、大産大に運営事務局を置き、大学の施設であるWellness 2008を会場として提供。大東市もバックアップしている。

座談会参加者



佐伯あゆみさん
文化環境学科4回生



濱口幹太さん
スポーツ健康学科2回生



大槻伸吾教授
スポーツ健康学科



木下さつきさん
スポーツ健康学科2回生



山本掌万さん
スポーツ健康学科2回生

在学生の皆様へ

「いきいき大東スポーツクラブ」が、Wellness 2008で開催する健康スポーツ教室や個人トレーニング教室に無料で参加できます。参加を希望する在学生は、右記までお問い合わせ下さい。

いきいき大東スポーツクラブ事務局

場所：大阪産業大学Wellness 2008 1階

E-MAIL：ikiiki@osuhsa.net

URL：http://ikiiki.osuhsa.net/

聖域なき改革を断行します 理事長就任にあたって

理事長 土橋 芳邦



私、3月の理事会においてご推挙いただき、4月1日付けで理事長に就任いたしました。微力ではございますが、本学園発展のため全力を傾注して参る所存でございますので、皆様方の絶大なるご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

まず、本年初頭の新聞報道等により表面化した本学園の資産運用による評価損等の問題で、学園教職員をはじめ在学生、保護者、卒業生など本学園を支えていただいているすべての皆様に、多大なご心配とご迷惑をおかけいたしましたこと誠に申し訳なく、ここに改めて深くおわび申し上げます。

その後、執行役員の一新を図るとともに、文部科学省のご指導を仰ぎながら問題の解決に向けて順次処理を進めております。私も旧理事会の一員であり、当然責任はございますが、学校法人は公の性質を多分に持っており本学園を存続させることを最優先に考える必要がございます。現状の問題を迅速に解消し、発展へ

の道筋をつけて行くことが私に課せられた責務であると認識し、重責をお引き受けさせていただいた次第でございます。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、教育機関を取り巻く経営環境は、少子化による就学人口の減少、公的補助金の減額、国立大学等の独立行政法人化、グローバル化の進展等により、厳しさを増しております。主要指標となる18歳人口も、ここ10年間は120万人程度で推移しますが、2019年から減少期に突入。26年には100万人を割り込み、30年89万人、37年79万人と大幅な減少が予想されております。また、昨年度は私立大学の47%が定員割れとなった一方で、大都市圏ブランド校の寡占化による二極化の加速も注視していかなければなりません。加えて、百年に一度と言われる経済不況が、学費負担者に大きな打撃を与えており、学費に見合った教育の提供が、より厳しく求められることとなります。

そのような状況を踏まえて、「透明性とコンプライアンスの堅持」を基本原則に、「理事会の刷新」と「財務の健全化」に優先的に取り組んで参りたいと考えております。具体的には、情報の公開・共有化と理事・監事の職務遂行機能の適正化を踏まえた理事会機能の活性化を推進して参ります。また、大学の志願者拡大も、学園経営の至上命題であります。理事会諮問の「学園改革推進会議」および傘下の「学園ビジョン検討委員会」の検討結果を踏まえつつ、学園の中長期ビジョンの策定を急ぐ所存です。特に学部・学科再編プランや即時実行可能な短期的プランには、緊急課題として早期に取組

みを開始します。並行して、学園改革をリードできる戦略的思考回路をもった政策立案・企画、実行型職員アドミニストレーターの育成にも力を注ぎます。

学園各機関に対しましても、それぞれの課題解消へ向けての積極的な取組みを要請します。大学には、文部科学省設置の中央教育審議会の答申「学士課程教育の構築に向けて」で示された「学士力」を養成できる教育体制を整えると共に、本学独自の教育プログラムの開発・実践などを通じて、「社会人基礎力」を身に付けた優秀な人材を社会へ輩出することにより、存在価値を高めていくことを求めます。中学校・高等学校には、安定的な生徒の確保が続いていることから、独立採算体制が布けるよう、更なる尽力の積み上げを要請して参ります。

最後に、本学園が将来にわたって社会から必要とされる学園であり続けるために、聖域なき学園改革を断行していくことをお誓い申し上げ、就任のごあいさつといたします。

プロフィール

氏 名	土橋芳邦（どばし・よくに）
出生年月	1938（昭和13）年8月
現住所	兵庫県宝塚市
任 期	2009年4月1日～2011年5月31日
学 歴	1961年3月 神戸大経済学部卒業
職 歴	1961年4月 久保田鉄工(株) (現(株)クボタ) 入社
	1991年6月 同 常務取締役
	1993年6月 学校法人大阪産業大学 理事
	1993年6月 (株)クボタ専務取締役
	1999年4月 同 代表取締役社長
	2003年4月 同 相談役
	2008年8月 同 社友
	2009年4月 学校法人大阪産業大学 理事長



キャリアセンターを 活用しよう！

これから就職活動を始める皆さんへ

大産大の2008年度就職内定率は、金融危機による世界経済不況にもかかわらず、前年度を約0.3ポイント上回る95.4%と好調でした。これは就職非常事態を宣言し、全学あげて就職対策に取り組んだ成果だと思います。しかし、09年度は、日本経済の先行き不透明感などで、求人数が落ち込むことが予想されます。

では、皆さんはどのような就職活動をしていけばよいのでしょうか。キャリアセンターでは、次のような多くの支援策を用意していますので、積極的に活用してください。皆さんが満足のいく就職ができるように最大のお手伝いを致します。

1. 大学新卒の就職状況

厳しそう～(>_<)

まずは身近なご家族、先生、友達と就職について話をしてみましょう。

なにげない問題、迷いや不安から話してみてもはどうでしょうか。

そして自分がどのような職業に就きたいのか、その為に今何をすればよいのか考えることが大切です。

10年春の新卒者について、民間企業に就職を希望する学生1人に対する企業の求人倍率は、1.62倍（リクルートワークス研究所）と発表されました。昨年の2.14倍から見ると低下しています。このような就職状況の中で早くから就職活動を意識し、行動することが良い結果につながります。

2. 大学の就職支援はどうなってるの？

大学の行事に参加することは、就職活動に絶対に役立ちます。

皆さんが就職活動をスムーズに進められるような予定を組んでいますので、行事には必ず参加しましょう。就職活動の進め方、企業情報の集め方、面接対策、マナー講座など、ゼロからご説明します。各行事日程については09年度キャリアセンターの行事一覧を参照ください。

3. キャリアセンターって？

行ったコト
ナイ(?!?)

本館2階にあります。受付で「学部、学科、学年、氏名」を教えてください。相談のほか、面接練習や履歴書の添削もしています。また、就職関係の図書やチラシ、新聞、雑誌、ビデオなど自由に閲覧できます。気軽にお立ち寄りください。

キャリアセンターの窓口開設時間は次の通りです。

月曜日～金曜日 9:00～17:00

土曜日 9:00～12:30



▼マナー講座

▼自動車産業セミナー



2009年度キャリアセンターの行事

3 年 生	4月25日(土)	●第1回就職ガイダンス□職業適性検査
	5月12日(火)・13日(水)	□職業適性テスト解説
	7月4日(土)	●第2回就職ガイダンス□SPI 2 テスト
	8月6日(木)～7日(金)	★スキルアップ合宿(1班)
	7日(金)～8日(土)	★スキルアップ合宿(2班)
	9月17日(木)～18日(金)	★スキルアップ合宿(3班)
	10月6日(火)	○2011展望セミナー
	23日(金)	☆インターンシップ報告会
	31日(土)	●第3回就職ガイダンス□一般常識テスト
	11月4日(水)～20日(金)	就職用写真撮影 1回目～3回目 (上記期間の水・木・金)
	17日(火)・18日(水)	□一般常識テスト解説
	12月1日(火)～4日(金)	■公務員セミナー(4回開催)
4 年 生	2月8日(月)・9日(火)	□一般常識テスト／面接・マナー講座 ■学内合同企業説明会①～②
	16日(火)～19日(金)	■学内合同企業説明会③～⑥
	3月2日(火)～5日(金)	■学内合同企業説明会⑦～⑩
短 大 1 年 生	■学内合同企業説明会(3年次の2月から開催しています) ▽5月22日(金) ▽6月5日(金) ▽6月19日(金) ▽7月10日(金) ▽10月2日(金) ▽10月16日(金)	
	●就職ガイダンス(就職活動中の学生対象) ▼10月2日(金)	
	6月16日(火)	●短大第1回就職ガイダンス
短 大 1 年 生	10月20日(火)	●短大第2回就職ガイダンス
	12月1日(火)	●短大第3回就職ガイダンス
	12日(土)	■自動車産業セミナー
短 大 1 年 生	1月12日(火)	□短大職業適性テスト

※キャリアセンターの行事等については、ポータルサイト学内掲示およびキャリアセンターのホームページでお知らせいたします。



全日本ロードレース選手権

2008年度ランキング

5位

短期大学部2回生 山崎郡さん

1番の高揚感は最高

大産大短期大学部自動車工学科2回生の山崎郡さんは、バイクの排気量250ccのロードレースにプロライダーとして出場している。ロードレースは、アスファルト路面の周回路を走り、速さを競う競技。2008年全日本ロードレース選手権の全6レースに出場。年間ポイントランキング5位となった。ロードレースの魅力などについて聞いてみた。

(聞き手は情報システム工学科3回生・佐伯郷)

——レースを始めたきっかけは

父親がバイク好きで、子どもが生まれたらレースをさせようと思っていたらしく、4歳でモトクロスに乗ったのがきっかけです。でも初めてバイクに乗った時のことはまったく覚えていないんです。幼稚園のころは淀川の河川敷で乗っていました。だんだんうまくなるにつれてちゃんとしたコースで走るようになったんです。皆がサッカーや野球をしている

とき、ヤマハのPW50に乗ってましたね。練習場所に行けば同年代の子もいるので楽しかったです。

——学業との両立は大変ですか

高校生で全日本ロードレースに出るようになってからは大変でした。日本中のサーキットでレースがあり、平日に移動やテスト走行などで何日も学校を休まないといけない。テスト期間や体育祭、文化祭などのイベントと重なり、出席日数

も結構ギリギリでしたね。

——アルバイトはしたことあるの

いろいろやってきましたが、今はガソリンスタンドとパン工場でしています。春休みには稼いでおかないと。少しでも(ロードレースの活動)資金を稼がないと、今きついですから。

——怖くないの

レーサーにけがはつきものですが、私は走っていて怖いとは思いません。子ど



就職環境悪化の中 内定獲得へ全力

経済学部4回生
相星千裕さんの場合

世界的大不況=就職難と言われる今年度の大学4回生の就職活動はどうなっているのだろうか。就職活動進行中の大産大経済学部4回生の相星千裕さんに現状を語ってもらった。ガンバレ就活生たち！

今年の就職活動は景気悪化の影響で大変困難なものになっている。

昨年のリーマン・ブラザーズの破綻に端を発した世界経済の悪化は、日本にも大きな影響が出ている。

リーマン破綻以前の就職活動は比較的順調で、企業も多くの人材を募集していた。しかし、今年は100年に一度と言われる大不況に突入し、就職活動が困難になっている。そのため、去年には起こらなかったような出来事も起っている。

その一例として、企業が2008年の時

点で就職支援サイトなどに募集の登録を行っていても、今年になって途中で募集の取り消しを行うといったケースが見られる。エントリーを出した後に、募集を行わないといった電話を企業からもらった学生がいた。これは昨年にはなかった。今年の就職活動が難しくなっているのは確かだと思う。

また、大幅に募集人数を減らす企業が多い。民間企業が大幅に門戸を狭めたため、公務員志望の学生も増えている。しかし、公務員も志望人数が多いため競争率は高い。

現4回生の就職活動の開始時期はだいたい昨年9月ごろ。昨秋の段階では学生が自己分析を行ったり、履歴書を書く練習をしたり、志望業種を決めたり、合同

ものころからレースをしているのでそういうもんなんだって感じです。今まで何度か骨折はしましたが……。

——レースの面白さは

優勝することが一番楽しいんです。レースって1番になれるのは一人じゃないですか。そのときの何ともいえない高揚感。そこが最大の魅力です。

——一番緊張するのは

スタート前ですね。バイクにまたがれば問題ないんですが、スタート30分くらい前からコースイン5分前くらいが一番緊張していますね。

——将来の目標は

昨年までは250ccのレースに出ています



したが、今年からは600ccか1000ccにクラスを上げて世界の舞台でレースをしたいと思っています。これは始めた時からの夢でもあり、かなえたい。しかし、この不況でスポンサーが見つからないんです。

——目標とするライダーは

国内最高峰の排気量1000ccのチャンピオン、中須賀克行選手は尊敬していますね。何をしても強い気持ちを持っている人で、レース展開を見ても感動するし、走りも魅力的ですね。

——今後どんなレーサーになりたい

注目されてこそそのレーサーです。勝つことが一番なんですが、エキサイティングなレースをするとバイクメーカーからも引っぱりてもらいやすくなります。だから魅力ある選手になりたいですね。



——自分にとってバイクとは

勝つことが楽しい、人より速く走ることが楽しい。原点は人より速く走りたい、人に負けたくないという気持ちです。

2008年全日本ロードレース選手権の山崎さんの結果

第1戦<ツインリンクもてぎ>4月5、6日
予選（晴れ）10位、決勝（晴れ）4位

第2戦<筑波サーキット>5月10、11日
予選（雨）4位、決勝（くもり）7位

第3戦<オートポリス>5月24、25日
予選（雨）4位、決勝（晴れ）7位

第4戦<SUGO>8月23、24日
予選（くもり）6位、決勝（雨）6位

第5戦<鈴鹿>9月6、7日
予選（晴れ）3位、決勝（晴れ）16位

第6戦<岡山国際>10月4、5日
予選（晴れ）5位、決勝（雨）3位

説明会に行ったりと就職活動の準備期間である。また、リクルートスーツなどの服飾品の購入や、証明写真の撮影もこの時期に行う。

本格的に就職活動を始めたのは今年1月の中ごろという人が多い。この時期になると、就職支援サイトなどでプレエントリーを行って、企業へ面接に行ったり筆記試験を受けたりする。2、3月をピークに第1次募集の面接が行われる。4月には内定が決まる学生もいる。

今年の4月で内定が決定した学生の話によると、去年の後半からリクナビなどの就職支援サイトに100社以上エントリーを行っていたという。また、自分が志望する業界の会社訪問を積極的に行っていた。自分が将来働く会社を直接訪問

し、その会社の雰囲気をつかむことでより明確なビジョンを描くことができる。また、社員の方にも顔を覚えてもらえる。そうした努力が成果に結びついたようだ。

さらに就職活動を行う上で、会社説明会で他の人が良い質問をしていると、その質問をメモして次の会社で生かすこともしていたそうだ。やはり、何社にも足を運んで経験を積んでいくことが就職活動を行う上で重要なことだと思われる。

第1次の募集ピークが過ぎて、次は5月から第2期の募集が始まる。ま

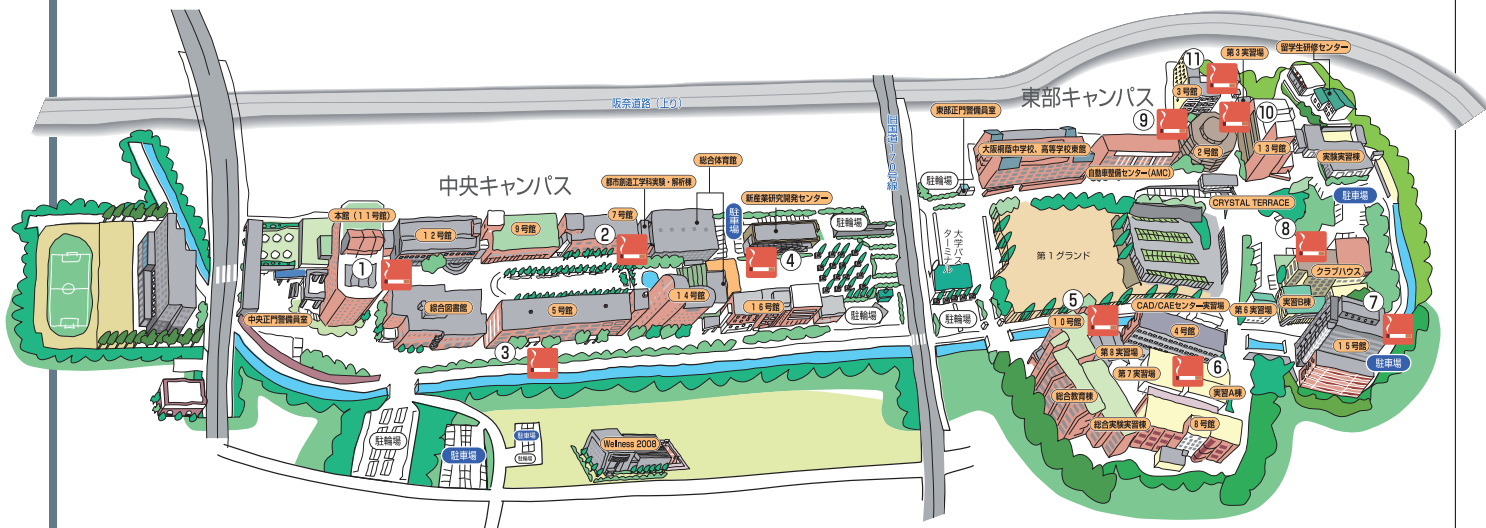
だ内定をもらっていない人や、就職活動に出遅れた人はゴールデンウィークの間にエントリーをできるだけたくさん行すべきだという。時期が過ぎていくごとに、企業が募集を締め切って枠が狭まってしまう。内定を得るために適性検査などの準備も必要である。



分煙のご協力についてのお願い

●喫煙所以外は校内全面禁煙です。歩行喫煙も禁止、喫煙ルールを守りましょう。

4月から喫煙所が変わりました(⑦、⑧は屋根なし)。シャトルバス停(住道・大学)も全面禁煙です。



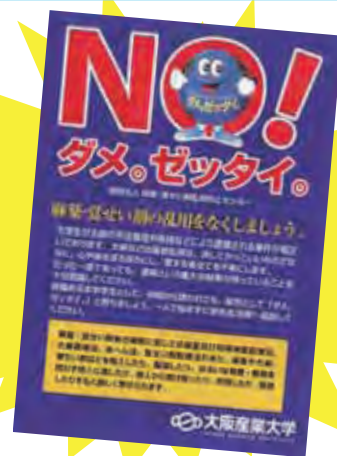
ダメ。ゼッタイ。 麻薬・覚醒剤の乱用をなくしましょう

●大学生が大麻の不法栽培や所持などで逮捕される事件が相次いでおります。大麻などの薬物乱用は、決してかっこいいものではなく、心や体をぼろぼろにし、愛する者すべてを不幸にします。たった一度であっても、逮捕という重大な結果が待っていることを充分認識してください。

良識ある本学学生として、仲間から誘われても、毅然として「ダメ。ゼッタイ。」

と断りましょう。ひとりで悩まずに学生生活課へ相談してください。

麻薬・覚醒剤等の規則に関しては麻薬及び向精神薬取締法、大麻取締法、あへん法、覚せい剤取締法があり、麻薬や大麻、覚せい剤などを輸入したり、製造したり、あるいは有償・無償を問わず他人に渡したり、他人から受け取ったり、所持したり、使用したりすると厳しく罰せられます。



●学校法人大阪産業大学の各機関で4月2～4日に入学宣誓式が行われた。学園全体の入学者は、大学の3年次編入生を含め、前年比73人増の4680人だった。

大産大大学院(第22回)、大産大(第45回)、大産大短期大学部(第44回)の平成21年度入学宣誓式は4月2日午前10時から総合体育館で行われた。編入学生を含む新入生計3015人が学生生活のスタートを

学園各機関で平成21年度入学宣誓式 4680人が新しい仲間

切った。新入生の内訳は大学院143人(博士前期128人、博士後期15人)、大学13学科の1年次生2590人、3年次編入生112人、短大170人だった。

大産大附属中学・高等学校の入学式は4月3日。普通科進学とスポーツコース、国際科進学コースが午前9時30分から、普通科特進と国際科特進コース、中学校が午前11時から同校体育館で行われ、中学校の



新入生77人と高校の新入生721人が真新しい制服姿で第一歩を踏み出した。

大阪桐蔭中学・高等学校の入学式は4月4日、大学総合体育館で執り行われた。高校第27期生642人、中学第15期生225人に対し入学許可が宣言された。

桐蔭中・中村さんが優秀賞

JICA国際協力中高生エッセイコンテスト

●大阪桐蔭中学3年生の中村朱里さんが、1月22日に結果発表されたJICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2008で優秀賞を受賞。表彰式は2月28日、東京都渋谷区のJICA地球ひろばで行われた。



このコンテストは、開発途上国の現状と国際協力の必要性について理解を深め、国際社会の中で日本は、そして自分たちは何をすべきかを考えることを目的に、毎年実施されている。今回は、中学生の部に5万1493通の応募があり、優秀賞は第4位にあたる。

中村さんの応募作品は「私達の『幸せ自転車計画』」。駅の貸自転車は保証期間後に廃棄される事実を知り、それを途上国に送れないだろうか、という内容で、友達とわくわくしながら計画した様子も描かれている。

中村さんは全国22人の上位受賞者とともに、今年7月、マレーシアでの海外研修に派遣される。

中国・大連民族学院と基本協定書に調印

留学などで交流へ

●大産大と中国・大連民族学院は、3月24日、本館8階学長会議室で両大学間の学術交流に関する基本協定書に調印した。また、経済学部と大連民族学院経済管理学院との間で、編入留学生及び短期留学生に関する合議書に調印した。

調印には、大連民族学院から杜元虎副学長と、国際文化交流学院書記の範崇寅教授が来学。本学側からは、経済学部の韓福相学部長と王京濱准教授、谷澤博事務部長らが出席した。

基本協定の調印に続いて、編入留学生及び短期留学生に関する合議書に、経済学部の韓学部長と大連民族学院の杜副学長が署名。韓学部長は「中国から来ていただいたことに感謝を申し上げます。両大学間で協定が結ばれることを大変うれしく思っています。この交流を通じて両大学が発展することを祈っています」と話した。

杜副学長は「今回の調印を両大学の学生や教員の発展につなげたいと思っています。ご尽力いただいた皆様に感謝いたします。中日両国の友好と発展、両大学の交流がますます進むことを願っています」と述べた。



大学生生活の充実に講座を活用しよう！

教育支援センターからのお知らせ

●教育支援センターでは、就職活動やキャリアアップのための講座を約40種類用意しています。

下記の講座は6月以降、夏季休暇までに実施を予定している講座の一覧表です。キャンパス内での受講なので移動時間がかかりません。各種資格学校、専門学校等に比べて安く受講できます。全学部の学生が受講対象者です。また、同講座・同コースを2回以上受講する場合、受講料が半額になる制度（再チャレンジ制度）もあります。詳細については5号館1階の教育支援センター窓口に来てください。各種講座には受付期間がありますので、注意してください。

講 座 名	受講料金	申込締切日
公務員講座・入門（行政）	¥ 30,000	6月1日
公務員講座・入門（技術）	¥ 32,000	6月1日
公務員講座・教養（行政）	¥ 50,000	6月2日
公務員講座・教養（技術）	¥ 55,000	6月2日
警察官試験対策講座	¥ 50,000	6月2日
MCAS ワード②	¥ 36,000	7月27日
MCAS エクセル②	¥ 36,000	7月27日
MCAS パワーポイント①	¥ 36,000	7月27日
フォークリフト運転技能	¥ 38,000	7月28日
小型車両系建設機械運転技能	¥ 15,100	7月28日
低圧電気取扱者対策講座	¥ 15,100	7月28日
ガス溶接技能講習①	¥ 5,000	7月半ば
ITパスポート①	¥ 40,000	8月3日
販売士2級	¥ 40,000	8月3日
福祉住環境コーディネーター2級	¥ 25,000	8月5日
福祉住環境コーディネーター3級②	¥ 10,600	8月5日

さかいLRT研究交流センターに橋下知事が来訪

●橋下徹・大阪府知事が3月7日、さかいLRT研究交流センターを来訪した。

同センターは、大産大と堺市の共同事業で設置され、本学の教員と学生らで運営されており、LRT（次世代型路面電車）に関する情報提供や研究活動を行っている施設。橋下



知事の来訪は、毎週末府内の各所を視察訪問するプログラムの一環として行われたもので、人間環境学部の塚本直幸教授や堺市役所の担当者らから説明を受けた。大阪の交通とまちづくりの観点から、橋下知事はLRTに高い関心を持っている様子だった。

「純大産大」の吟醸酒誕生

白杉酒造のLEONA PRECOCE

●学園創立80周年を記念して、大産大と京都府京丹後市の蔵元「白杉酒造」が共同企画し、特別吟醸酒「LEONA PRECOCE (レオナ・プレコス)」を醸造した。

白杉酒造は1777(安永6)年創業の蔵元で、本学卒業生の白杉悟さん(2000年度交通機械工学科)、智永子さん(02年度環境デザイン学科)ご夫妻が、丹精を込めて酒造りをしている。白杉さんは「この度は学園創立80周年の年に、良いご縁があり、新しい感覚のお酒を造ることができた。今まで日本酒に親しみのなかった女性の方にも、ぜひ試していただきたい味に仕上がった」と話す。

酒の名は大学正門のライオン像とこの新しいお酒をイメージし、フランス語で「おしゃまなライオン」という意味。ボトルのラベルは、大学院環境デザイン専攻の宮下裕生さんのデザインだ。

酒造り、デザインとも「純大産大」で完成した特別吟醸酒。1本720ミリ、ぐいのみ2個セットで2900円。

購入は直接白杉酒造(<http://www.shirakiku.co.jp/>)へファクス(0772-64-2154)かE-mail(info@shirakiku.co.jp)で。



チームワークで見事入賞

世界3位のきもの装いコンテスト

●全日本きもの装いコンテスト世界大会(全日本きものコンサルタント協会主催)が4月19日、東京・渋谷のNHKホールで行われ、経営学部アパレル産業コースの岡村真美さん、藤原由果さん、近藤美紀さんの3人が学校対抗の部に出場。3位入賞を果たした。



同コンテストは、全国7地区の予選を勝ち抜いた16校が参加。関西大会は昨年10月26日、姫路市文化センターで行われ、本学は2位に入って出場権を獲得していた。

和装振興の一環として1972年から開催されている同コンテストは、鏡のない舞台上で、一人で素早く着装する技術と、美しさを競う大会。装い、容姿、立居振舞、情緒、言葉遣い、作文の6点で審査され、学校対抗の部は、1チーム3人の総合点で競われる。

岡村さんと藤原さんは「着始めたときは、手順を覚えるのも、振袖結びを覚えるのも大変でした。着物丈を合わせて折り返す、お端折りが真っ直ぐ、しわが寄らないようにするのに苦労しました。関西大会の出場が決まり、大学と着付け教室で毎日5時間以上、夏休みや春休みは9時間くらい練習しました。3人が競技に集中することができ、チームワークの良さで入賞ができました。今年度の大会に出場する同期や後輩に、この経験や気持ちの持ち方などをアドバイスしたいと思っています」と語った。

男子団体で初の全国優勝

桐蔭高日本拳法部

●大阪桐蔭高校日本拳法部は3月28～29日、大阪市立修道館で開催された第13回全国高校日本拳法選抜大会に出場し、団体戦で男子が初優勝。女子も団体が3位に入賞した。



大阪高との対戦となった男子団体決勝は、2-2で大将戦にもつれ込み、上垣内樹選手が2-0で勝って初の全国制覇を決めた。最優秀選手には主将の山原大典選手が選ばれた。

山原主将は「団体としては最後なので優勝したかった。うれしい。(上垣内選手は)実力があるし、信頼していた」と話した。

個人戦は男子で赤井孝平選手が準優勝、山原選手がベスト8入り。女子の米田理紗選手はベスト8だった。(写真は大阪日日新聞提供)



最優秀選手の山原選手(上)

◆試合結果◆

【男子団体】2回戦3-1樺原(奈良)、準決勝3-2東大阪大柏原(大阪)、決勝3-2大阪(大阪)※メンバー 現3年=山原大典、赤井孝平、久保翔太郎、中島輝、星祐介、現2年=上垣内樹、榊原亮
【女子団体】1回戦0-1樺原(奈良)※メンバー 現3年=福西梓弓、米田理紗、松本沙也加

産大高・桐蔭高 3クラブで交流戦

ラグビー・硬式野球・サッカー

●学園創立80周年を記念して、大産大附属高校と大阪桐蔭高校のラグビー、硬式野球、サッカーの各部交流試合が3月16、22日に生駒キャンパスで開催された。

桐蔭高硬式野球部が昨年全国優勝を成し遂げ、サッカー部とラグビー部も全国大会出場を果たすなど輝かしい成果をあげていることから、学園全体のレベルを高め、両校の親睦を深めようと企画された。今後は定期戦として定着させることが予定されている。

ラグビーは、3月16日正午から生駒第8グラウンドで行われ34-4、同日午後2時から同第3グラウンドで実施された硬式野球は12-9でいずれも桐蔭高が勝利。3月22日のサッカーは午前11時から生駒第9グラウンドで行われ、2-1で産大高が勝ち一矢を報いた。

試合に先立ち桐蔭高の森山信一校長は「両高校ともお互いの良い点を学びあって、より技術を高めて欲しい。大きな大会で両校が優勝争いすることを期待している」と話した。

クラブ活動の記録

大産大

■アーチェリー部

○舞洲インドア大会(2・15アミティ舞洲) 男子コンパウンド4位 小林亮介(生活3回)▽男子リカーブ6位 豊田光昭(経営2回)▽同20位 竹中貴浩(流通1回)▽同29位 松井聡之(情報1回)▽同33位 柳英雄(機械3回)▽同34位 和田圭介(情報1回)▽同36位 大野航大(機械2回)▽同38位 辻竜二(電子3回)▽同39位 山口貴之(機械1回)▽同43位 小林英隆(経済3回)▽同46位 席定剛嗣(機械3回)▽女子リカーブ8位 中村みほ(経営2回)▽同13位 内浦みゆき(環境3回)▽同16位 浦田真衣(経営2回)

■弓道部

○新人戦第1戦(3・29大産大弓道場) 48-17姫路獨協大※総的中数72射

■硬式庭球部

○関西学生新進トーナメント予選(2・21~3・2各大学コート) 男子シングルス本戦進出 洪田真広(文化2回)▽男子ダブルス3R進出 洪田・西村祥(経営1回)組、向井祐貴(経営3回)・久武弘幸(流通1回)組▽女子シングルス本戦進出 榎田舞(スポ健1年)▽女子ダブルス3R進出 榎田・芝田結香(スポ健1回)組、大久保里美(スポ健1回)・濱家綾加(スポ健1回)組

○同本戦(3・7~14万博テニスガーデン) 女子シングルス32位 榎田▽男子シングルス80位 洪田

■柔道部

○KOBE自他共栄CUP(3・15グリーンアリーナ神戸) 3位=1回戦4-1関学大、2回戦4-2慶大、準々決勝2-2(代表戦勝利)京産大、準決勝2-4鹿屋体大

■サイクリング部

○第14回西日本チャレンジサイクルロードレース(3・15広島県中央森林公園サイクリロード) エリートA-E47位 永山貴浩(交機4回)▽アンダーA-U19位 伊勢洋人(スポ健1回)▽同61位 剣持草(交機2回)▽同64位 藤村俊之(交機1回)

○第1回全日本実業団サイクルロードレースin万博公園(3・20万博記念公園) B-R1で4位 剣持▽同26位 永山▽JCFエリート3位 永山

■スキー競技部

○第79回全関西学生選手権大会(3・6~11妙高高原 赤倉温泉) クラシカル10^分27位・フリー30^分2位 大下陸也(文化4回)▽クラシカル10^分24位・フリー30^分27位 植田康孝(文化1回)▽スペシャルジャンプ11位 小林寛季(都市4回)▽大回転19位 串田和也(流通1回)▽大回転21位・回転11位 塚塚穂高(流通4回)▽大回転18位 大川直輝(経済2回)

■テコンドー部

○日本橋オープン大会(1・11日本橋小体育館) 2回戦敗退 占部皓太(都市3回)

○第2回全日本選手権(2・8駒沢オリンピック公園総合運動場体育館) 男子フェザー級3位 原田孝貴(建築4回)

○第2回全日本ボムセ選手権(3・20~21岡崎中央総合体育館) 優勝 富川研二(交機3年)

■バスケットボール部(男子)

○堺カーニバル(3・20 堺市立金岡公園体育館) 80-87堺選抜(大学OB・社会人混合チーム)

■陸上競技部

○第57回神戸市総合体育大会(10・12ユニバー記念競技場) 男子二百^{メートル}33位 清水理央(交機2回) 22秒63

○第45回関西学生学年別選手権(10・21~24長居第二競技場) 男子1年四百^{メートル}準決勝1組5位 小島翔(文化1年) 50秒41▽同千五百^{メートル}決勝5位 前大地(経済1年) 4分11秒20▽同五千^{メートル}18位 前田賢(交機1回) 16分00秒12、44位 青木優祐(経済1年) 19分19秒87▽同やり投げ8位 濱田祐輔(スポ健1回) 58^{メートル}120種競技12位 濱田▽男子2年千五百^{メートル}8位 馬野雄平(文化2回) 4分16秒48▽同走高跳び10位 鎌谷亮太(文化2回) 1^{メートル}85▽同やり投げ1位 村田英俊(経営2回) 62^{メートル}01、7位 柚木孝夫(経済2回) 49^{メートル}08▽男子3年二百^{メートル}準決勝1組7位 渡部裕之(機械3回) 22秒43▽同四百^{メートル}準決勝1組4位 渡部▽同八百^{メートル}準決勝2組5位 岡錠治(電子3回) 1分59秒75▽同一万^{メートル}13位 納富英朗(生活3回) 34分15秒02▽同走幅跳び19位 相原祐喜(文化3回) 6^{メートル}47▽女子1年百^{メートル}7位 徳田知奈美(経営1回) 12秒57

■テクノフリースタイル部

○ロボゴング9(1・11大阪産業創造館) SRC8位「やまびー」▽同2回戦敗退「つばめ」▽JSRC2回戦敗退「ジローちゃん」I「I」get」▽ランブル決勝トーナメント敗退「つばめ」

○ロボボロステーションvol.16(1・17ヴィストン1階1階) ロボットバトルトーナメント優勝「ジローちゃん」

○第5回ロボボロステーションチャレンジカップ(3・28~29ヴィストン1F) チャレンジクラス4位「ヴァイラル」▽ライトウェイトクラス2位「べけぼん」▽ヘビウェイトクラス1回戦敗退「やまびー963」「つばめ」

大産大附属高等学校

■アメリカンフットボール部

○第39回関西高校選手権大阪大会(4・4~5・5エキスポフラッシュフィールド) 優勝=1回戦83-0桃山学院、2回戦56-21箕面自由学園、準決勝55-21豊中、決勝34-7高槻

■硬式野球部

○平成21年度春季近畿地区高校野球大会大阪府予選(4・4~5・16各地) 1回戦10-0泉尾工、2回戦13-8大教大池田、3回戦10-3豊島、4回戦3-1交野、5回戦4-3大成学院、準々決勝2-3桜宮

■ウエイトリフティング部

○平成20年度全国高校選抜大会(3・26~29金沢市総合体育館) 62^{キログラム}級2位 早川彰彦(スポーツ3年) スナッチ100^{キログラム}。(2位)・ジャーク130^{キログラム}。(2位)・トータル230^{キログラム}。=早川選手は5月20日からタイ・チェンマイで開催される第1回世界ユース選手権の日本代表に選ばれた。



大阪桐蔭高等学校

■卓球部

○第23回近畿高校新人大会兼第36回全国高校選抜大会近畿地区予選(12・25~26京都府立体育館) 学校対抗の部3位=2回戦3-0京都学園、3回戦3-0東大津、4回戦3-2龍谷大平安、準決勝1-3東山(メンバー=2年川野・横山・飯田・永見・宮下、1年山内・櫻井・山上)※全国高校選抜大会18年連続出場決定▽ダブルスの部準優勝横山・山内組=2回戦3-1東山、3回戦3-0豊岡、4回戦3-0東山、準決勝3-2滝川二、決勝2-3東山▽同5位川野・櫻井組=2回戦3-2育英、3回戦3-0東山、4回戦0-3東山▽シングルの部3位 横山=2回戦3-1田中(滝川二)、3回戦3-2浦(育英)、4回戦3-2藤岡(上宮)、準決勝1-3平野(滝川二)

○第36回全国高校選抜大会(3・26~28 愛媛県武道館) 予選リーグ敗退=3-0埼玉栄、1-3秋田商(メンバー=2年川野・横山・飯田・永見、1年山内・櫻井・山上)

■硬式野球部

○平成21年度春季近畿地区高校野球大会大阪府予選(4・4~5・16各地) 1回戦9-0信太、2回戦4-1箕面学園、3回戦9-5近大附、4回戦6-4此花学院、5回戦10-0金光大阪、準々決勝7-0関大北陽、準決勝5-7PL学園

■ラグビー部

○第60回近畿高等学校ラグビーフットボール大会大阪府予選兼新人大会(1・18~2・8万博運動場ほか) 15人制Bブロック優勝=2回戦96-0上宮、3回戦64-0合同I、決勝17-15大産大附高

○第60回近畿高等学校ラグビーフットボール大会(3・21~27希望が丘文化公園ラグビー球場ほか) ベスト8=1回戦79-3膳所、2回戦10-22報徳学園



キャンパスセラピー

気がつくともう新学期、教師にとっては毎年のくり返しだけど、1年生にとっては一生に一度の春に違いありません。ぼく自身が教師と医者との二足のワラジを履いてるせいか、この季節は学生の病気が気にかかります。

ぼんやり見てるとキャンパスを歩く1年生は皆一様に幸せそうなのですが…、医者の目でよく観察してみると、それぞれに悩みを抱えてるのがよく分かります。よく目につくのが劣等感に打ちひしがれている学生。投げやりな態度で授業に出てくるのですぐ分かります。うちの大学にはこの手の子が多いんですけどね。「どうせ、ぼくなんか落ちこぼれだもん」とか「私はもっといい大学に合格してたはずなのに」なんて心の声が聞こえてきそう。そのうちズル休みが始まって、授業に出なくなっ

てくると危ないんです。何をやっても楽しくなくて、憂うつな気分て一日中部屋でゴロゴロとなると、うつ病に発展しかねません。

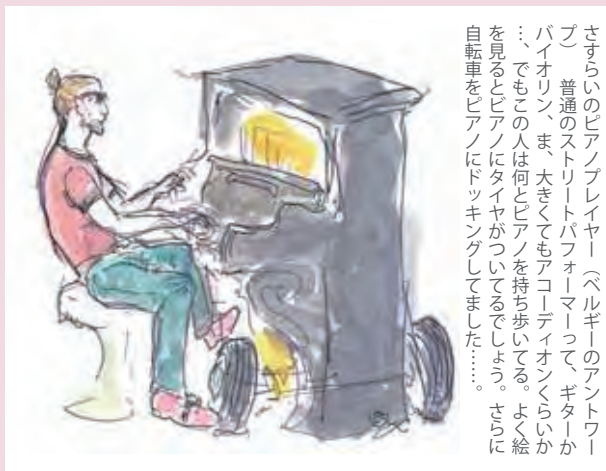
でもねえ、そもそも大学で劣等感というのがナンセンスなんです。世界の大学ランキ

それよか大学を楽しんでしまおうのが得です。授業だって、よく聞くと面白いんですよ。え？ つまらないってですか。困りましたね。それではとっておきの秘策を教えましょう。「遊び」と「仕事」の違いは何だと思いませんか？ 例え

を飲み同じ料理を食べてるのに、接待される側は楽しくて、接待する側にとっては窮屈で苦しい「仕事」なんです。なぜだと思います？ 答えは意識の持ち方なんです。「仕事」だと意識すれば苦しいし、「遊び」にしてみれば楽しめます。学生にとっての仕事は勉強に当たるかな。とすれば、勉強を遊びに変えてしまえばいいんです。これって割合簡単なんですよ。授業の内容を自分の興味と結びつけるだけなんです。もし恋愛で悩んでたら、生物学の授業を受けてもらなさい。卵子の数と精子の数の違いが恋愛における男女の行動の違いを生み出してる事が分かるでしょう。親とうまく行かないことに悩んでたら、心理学の授業もいいかもしれない。要するに、自分の問題と関連づけて勉強を楽しんでしまうのがコツです。一度、お試しあれ。

文化コミュニケーション学科教授
なかがわ中之島クリニック院長
中川 晶

春は憂うつ？



さすらいのピアノプレイヤー（ベルギーのアントワープ）普通のストリートパフォーマンスで、ギターがバイオリン、ま、大きくてもアコーディオンくらいか。でもこの人は何とピアノを持ち歩いてる。よく絵を見るとピアノにドッキングしてる。さらに自転車をピアノにドッキングしてた……。

ングでいえば、関西の私立大学はどれも200位にさえ入ってないんですよ。ま、どこもドングリの背比べのようなものなんです。大学の看板なんてね、この時代あまり役に立ちません。

ば、パチンコは大抵の人にとっては遊びですが、プロになるとパチンコ台の前に長時間座らねばなりません。肩は凝るし、眼精疲労も相当なものです。結構苦しそうですよ。酒席だって同じこと。同じ酒

編集後記

今回5月号の表紙は派手であてやか。着物姿の女性たちの勢ぞろい。ある意味で大産大らしくない誌面となりました。経営学部アパレル産業コースの女子学生3人がきもの装いコンテスト世界大会で3位の栄冠。女子学生の少ない大学にとって久々の華やかな話題。「大学に花が欲しい」と思っていた編集部にとってもうれしい誌面です▲やはり今年の就職活動は厳しいよう

です。学生責任編集誌面で編集部の経済学部4回生、相星千裕さんが奮闘記を書いてくれました。企業が募集人員を減らすことは予想されていたものの、募集自体を途中で取りやめるケースが多く見られるそうです。学生がエントリーシートまで出した後で「募集は中止です」と告げられる非情さ。その気持ちは分かるぞ。それでも「がんばれ！」▲大学キャンパスから少し離

れたところに開設されたWellness2008。「あれは一体何をするとところか」と思っていた学生が多くいました。疑問に答えるのは学園広報誌の役目。読んで分かってもらえたことでしょう。地域と研究と教育を一体として取り込む意欲的な構想。他学科の学生も参加できるそうです。大学の新しい取り組みに加わってみるのも楽しいかも。

（編集長・山名康弘）

プロジェクト共育

「ニュース記者体験プロジェクト」に参加しよう。

君も「NeOSU」記者・カメラマン・イラストレーター・編集者に

問い合わせは——学園広報課（本館9階）
e-mail: kouhou@cnt.osaka-sandai.ac.jp まで。

募集中!